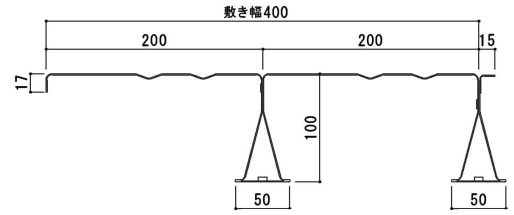


## JFウェイブデッキ® (JF100M)

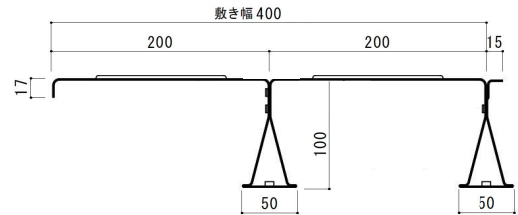


平板部形状を改良することで**性能UP**

## 新形状 (JF100M)



## 現行形状 (JF100)



## JFウェイブデッキ®に 100mm タイプが新登場

- ◇上フランジに補剛リブ (M: ミゾ) をつけ、**ロングスパン化!**
- ◇同スパンでデッキ板厚 1 ~ 2 サイズダウン!
- ◇板厚ダウンに伴い、**最大約 3 割デッキ重量削減可能!**

### < 質量・断面性能 >

品名	板厚 [mm]	断面積 [cm <sup>2</sup> ]	質量(Z12) [kg/m <sup>2</sup> ]	質量(Z27) [kg/m <sup>2</sup> ]	断面二次モーメント (全断面有効)* [cm <sup>4</sup> /m]	断面係数 (有効幅考慮)* [cm <sup>3</sup> /m]
JF100M-07	0.7	16.6	13.5	14.0	250	37.3
JF100M-08	0.8	19.0	15.4	15.9	284	42.6
JF100M-10	1.0	23.7	19.1	19.5	352	46.6
JF100M-12	1.2	28.3	22.7	23.2	417	56.2
JF100M-14	1.4	32.9	26.3	26.8	482	65.9
JF100M-16	1.6	37.5	29.9	30.4	545	75.6

\*単位幅/400mmで計算、有効幅は1.6t(sE/F)^0.5で計算(デッキプレート床構造設計・施工規準2018より)

### < 調整プレート >

合板型枠用調整プレートには  
釘穴加工 (@600) を施します。

品名	幅 (mm)	板厚 (mm)	製品長さ (mm)
JFPLM200	200	1.2	1,000 2,000
JFPLM300	300	1.2	
JFPLM400	400	1.6	



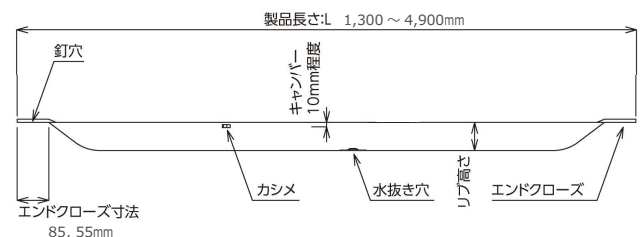
### < 製品材料 >

種類の記号	付着量記号	めっきの両面 最小付着量
SGCC SGHC	Z12	120g/m <sup>2</sup>
	Z27	275g/m <sup>2</sup>
SZACC SZAHC	Y18	180g/m <sup>2</sup>

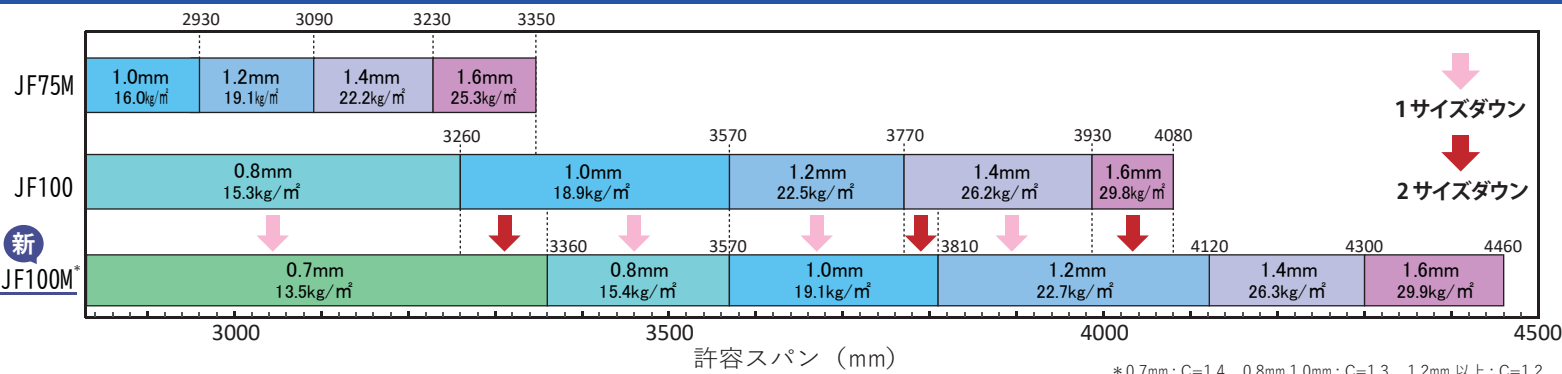
#### 使用材料

- ・ JIS G 3302 「溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯」
- ・ JIS G 3317 「溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯」
- ・ 降伏点又は耐力235N/mm<sup>2</sup>、引張強さ295N/mm<sup>2</sup>

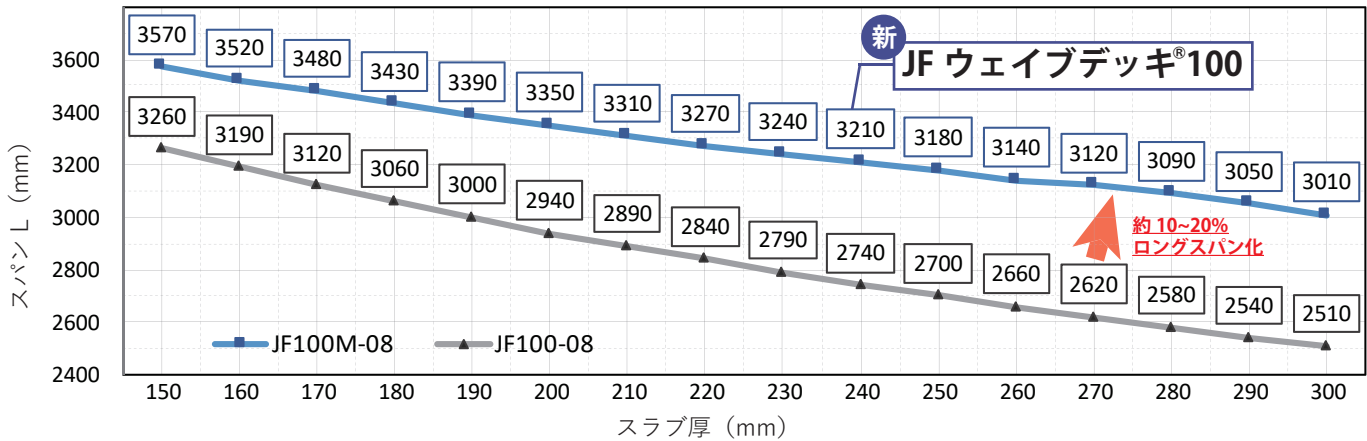
### < 加工仕様 >



<新旧性能比較表> (普通コンクリート、スラブ厚S=150mm) S造の例



<許容スパン比較グラフ> (普通コンクリート、板厚 t=0.8mm) S造の例



<JF ウェイブデッキ®100 許容スパン表> (普通コンクリート)

建物の構造	S造 (I類:施工割増係数 α=1.0)						RC造・SRC造 (I類:施工割増係数 α=1.0)						
	C=1.4		C=1.3		C=1.2		C=1.5						
たわみ算定用係数C	C=1.4		C=1.3		C=1.2		C=1.5						
デッキ板厚(mm) スラブ厚 S (mm)	0.7mm	0.8mm	1.0mm	1.2mm	1.4mm	1.6mm	0.7mm	0.8mm	1.0mm	1.2mm	1.4mm	1.6mm	
施工時 作業荷重 1,470N/m <sup>2</sup>	120	3,360	3,740	3,990	4,310	4,500	3,290	3,580	3,820	4,020	4,190	4,350	
	125	3,360	3,710	3,960	4,270	4,460	3,290	3,550	3,790	3,980	4,160	4,310	
	130	3,360	3,680	3,930	4,240	4,430	3,290	3,520	3,760	3,950	4,130	4,280	
	135	3,360	3,650	3,900	4,210	4,390	3,290	3,490	3,730	3,920	4,100	4,250	
	140	3,360	3,630	3,870	4,180	4,360	3,290	3,470	3,700	3,890	4,070	4,220	
	145	3,360	3,600	3,840	4,150	4,330	3,290	3,440	3,670	3,860	4,040	4,190	
	150	3,360	3,570	3,810	4,120	4,300	3,290	3,420	3,650	3,840	4,010	4,160	
	155	3,330	3,550	3,790	4,090	4,270	4,430	3,260	3,390	3,620	3,810	3,980	4,130
	160	3,310	3,520	3,760	4,060	4,240	4,400	3,240	3,370	3,600	3,780	3,950	4,100
	165	3,290	3,500	3,730	4,030	4,210	4,370	3,220	3,350	3,570	3,760	3,930	4,070
	170	3,270	3,480	3,710	4,000	4,180	4,340	3,200	3,320	3,550	3,730	3,900	4,050
	175	3,250	3,450	3,690	3,980	4,160	4,310	3,180	3,300	3,520	3,710	3,870	4,020
	180	3,230	3,430	3,660	3,950	4,130	4,290	3,160	3,280	3,500	3,690	3,850	3,990
	185	3,210	3,410	3,640	3,930	4,110	4,260	3,140	3,260	3,480	3,660	3,830	3,970
	190	3,190	3,390	3,620	3,910	4,080	4,230	3,120	3,240	3,460	3,640	3,800	3,950
	195	3,170	3,370	3,600	3,880	4,060	4,210	3,100	3,220	3,440	3,620	3,780	3,920
200	3,150	3,350	3,580	3,860	4,030	4,180	3,080	3,200	3,420	3,600	3,760	3,900	
250	2,980	3,180	3,380	3,660	3,820	3,970	2,920	3,040	3,240	3,410	3,570	3,700	
300	2,820	3,010	3,140	3,440	3,650	3,790	2,790	2,900	3,100	3,260	3,410	3,540	

- 許容応力度 :  $f_b=235\text{N/mm}^2$  (2) 許容たわみ :  $\delta a=L/180+5.0\text{mm}$
- 許容スパンの選択は、たわみ・曲げの値のうち、小さい方を採用する。なお、 部はたわみで決定する範囲を示す。
- 板厚 0.7 mm デッキの  部は、計算に依らず、最大スパンを S 造の場合に 3,360 mm、RC・SRC 造の際に 3,290 mm とする。
- RC 造または SRC 造において梁側板型枠にデッキプレートをのせかけて使用する場合、スラブスパンが 3.0m を超えるときには中間支保工を設けることを原則とする。

<注意事項>

- 役物の重量につきましては別途技術資料をご参照ください。
- 許容スパン表のⅡ類、Ⅲ類については別途お問い合わせください。
- JF ウェイブデッキ®100 (JF100M) は熊谷工場でのみ製造しております。神戸工場での取り扱いはございません。

お問合せ



JFE 建材 株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1丁目2番70号

建築建材商品営業部 TEL.03-5715-7520  
 北海道支店 TEL.011-708-6411  
 東北支店 TEL.022-266-3070  
 新潟支店 TEL.025-246-3233  
 名古屋支店 TEL.052-204-1600

北陸支店 TEL.076-441-1462  
 大阪支店 TEL.06-6444-7621  
 中国支店 TEL.082-248-0231  
 四国支店 TEL.087-821-5548  
 九州支店 TEL.092-263-1561